河内長野市立南花台小学校 校 長 篠 﨑 正 則

令和5年度学校教育自己診断アンケートの結果について

学校教育自己診断アンケートにご協力いただきありがとうございました。アンケートの集計が整いましたので、 集計結果をお知らせいたします。(※裏面にすべての質問項目の結果を掲載しています。)

【アンケート結果の概要】

アンケート調査全 22 の質問項目に対して、肯定的にとらえていただいた回答が 19 項目という結果になり、本校の教育活動にご理解いただいていることに感謝申し上げます。

次に、肯定的な回答が高かった項目と、否定的な回答が高かった項目を示します。

〈肯定的な回答が高かった項目(A・Bと回答した合計が85%以上)〉

NO	質問項目	R4	R5
1	子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている。	91	90
2	子どもは、授業が楽しくわかりやすいと言っている。	88	89
3	子どもが授業で自分の考えをまとめたり、発表したりする機会がある。	89	89
4	子どもは、授業等でコンピュータ(クロームブック)を活用している。	82	93
6	子どもは、学校で実施されている行事を楽しみにしている。	91	96
7	学校は、子どもの評価を適切・公平に行っている。	88	94
8	学校は、子どもの学習、生活や健康について気軽に相談できる。	91	92
9	学校は、子どもの間違った行動を指導してくれる。	93	94
10	学校は、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。	85	87
11	学校は、子どもに生命を大切にする心や社会のルールを守る態度を育てようとしている。	91	95
12	学校は、子どもが自分を大切にし、他人への思いやりを学ぶ機会がある。	92	90
13	学校は、すべての教育活動において、子どもの人権を尊重する姿勢で指導にあたっている。	89	90
14	学校は、食事の重要性や食文化など、食に関する指導に取り組んでいる	_	94
15	学校は、子どもたちが健康で安全な生活が送れるよう適切に取り組んでいる。	89	95
16	学校は、地震・火災・不審者等に対する危機管理を適切に行っている。	_	91
17	学校が、保護者に出す文書・事務連絡等は適切である。	93	94
18	学校は、保護者や地域の人が授業を参観する機会を設けている。	96	98
20	学校は、保護者や地域との連携を大切にしている	89	93
21	地域の方々の活動は、子どものために役立っている	_	99
全船			

全般

○質問項目「**1.子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている」**では前年度同様に、90%以上の肯定的な回答をいただきました。学校は、子どもたちにとって楽しいと思える場所であることが大切です。子どもたちが学校に来て、楽しく活動できるように、安心・安全な学校づくりをさらにめざしてまいります。

学習面

○質問項目「2.子どもは、授業が楽しくわかりやすいと言っている」「3.学校は、子どもが授業で自分の考えをまとめたり、発表したりする機会がある」「4.子どもは、授業でコンピュータ(クロームブック)を活用している」では肯定的な回答をいただきました。本校では、学ぶ意欲をはぐくむ授業づくりを教職員の共通の目標としています。子どもたちをほめる場面を増やすこと、Chromebookの活用の充実、友だちと意見を交流して考えを深める授業等、さらに取り組んでまいります。

〈否定的な回答が高かった項目(C·Dと回答した合計が 15%以上)〉

NO	質 問 項 目	R4	R5
5	子どもは、家庭で自主的に学習している。	_	33
19	PTA 活動には参加しやすい。	27	25
22	小中一貫教育は評価できる。	16	19

全般

●質問項目「**19.PTA 活動には参加しやすい**」では前年度に続き、否定的なご意見をいただきました。今年度は 企画委員会にオンライン(Z00M)を導入し、少しでも会議に参加しやすい工夫を試みました。前回の企画委員会では 約半数(15 名中 7 名)の方がオンラインを利用して参加され、ご好評をいただいております。

また、先日リーフレットをお配りいたしましたが、来年度、小中一貫校となることを契機として、今までの PTA 事業を見直していきたいと考えています。いつでも無理なく活動ができる組織を目標に、PTA 会員のみなさまの負担を極力軽減するためコンパクトかつシンプルな活動をめざしていきます。今後ともご理解とご協力をお願いします。

●質問項目「**22. 小中一貫教育は評価できる**」では、否定的な回答が 19%という結果になりました。一方で、 肯定的な回答も 73%あり、前年度 69%よりわずかではございますが、増えています。

本校では、中学校区でめざす子ども像を共有し、中学校教員による授業や中学生との交流行事、平和学習など、 小中学校が連携した様々な教育活動を行っています。

そして、来年度は、いよいよ施設一体型小中一貫校がスタートします。これまで、小中学校の教職員が一緒になって、学習面や学校行事、学校生活や生活指導等について協議を重ねてきました。9学年の児童生徒が同じ施設で生活し関わり合う中で、より成長できるよう、小中教職員一丸となって、教育活動を考え、進めていきたいと思います。保護者のみなさまのご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

学習面

●質問項目「5.子どもは、家庭で自主的に学習している」では、否定的な回答が33%という結果になりました。本校では、自主学習を全校で取り組み、子どもたちのノートを校内で掲示したり、児童朝会で紹介したり意欲を高めるよう努めています。また、家庭学習の手引きを配布し、年間3回「家庭学習がんばり週間」を設け、保護者のみなさまにもご協力いただいております。子どもたちが自ら進んで家庭学習に取り組めるよう、引き続き取り組んでまいります。ご家庭の協力も必要になりますので、励ましやお声掛けよろしくお願いいたします。

〈自由記述欄より〉

ご意見: 階段を下りている時に押されることが多いようです。低学年の小さな体で高学年に押されると危険すぎると思います。階段を右側通行しているようですが、その場合下りる時は手すりがないと聞きました。 対応よろしくお願いします。

学校→本校では、子どもたちが安心安全に生活できるように、「南小っ子の生活」を配布し、児童と教職員で確認し、日々指導しております。また、生活美化委員会が、「廊下歩行キャンペーン」を行い、けがの未然防止に取り組んでいます。ご意見いただきました通り、階段での事故は非常に大きいケガにつながりますので、引き続き指導してまいります。手すりにつきましては、来年度の校舎では、上りにも下りにも手すりを設置しています。ご理解いただきますようお願いいたします。

|ご意見|: **運動会について、午前中で終えることを検討してください。**クーラーボックスに入れるにしても、影のないところに、朝作ったお弁当を持っていくことは心配です。

|学校|→昨年度から校長室だよりや運動会(校長講話)でもお知らせしてきましたように、小中合同での体育大会・運動会を開催いたします。現在プログラムを検討しておりますが、子どもたちが今まで通り活躍できる場面を減らさずに開催することを考えると、午前中で終えることは難しいと思われます。時期については、10月の第3日曜日となるべく気温の高くない時期に開催いたします。ご理解いただきますようお願いいたします。

全てを記載することはできませんが、この他にも貴重なご意見をいただきました。また、励ましのお言葉も頂戴いたしました。それぞれの思いを全教職員で共有し、子どもたちのためによりよい教育活動に取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いします。

【保護者アンケート結果】

